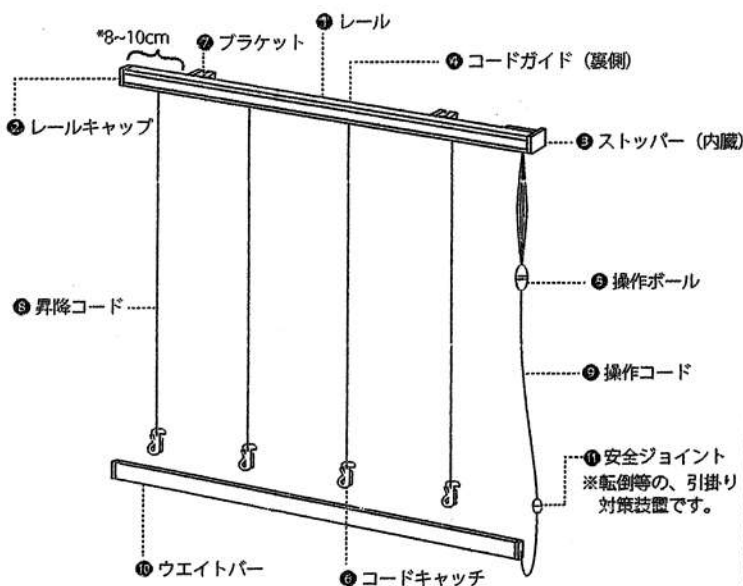


# ローマンシェード 取扱説明書

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきありがとうございました。  
ご使用前に良くお読みいただき、お読みになった後は大切に保管してください。

## ■構造図と部品名称



\* ②のブラケットは製品両端部左右より 8~10cm 内側に取付けてください。  
(3個以上の場合はその間に等間隔に取付けてください。)

## ◆操作方法◆

### 【布地を上げる場合】

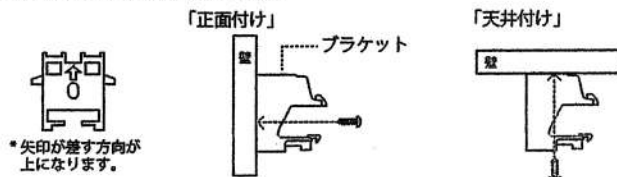
操作コードを真下に引き下げてください。  
お好みの位置で一旦手を緩め、再び操作コードを少し引き手を離すと、  
コードがロックされます。

### 【布地を下ろす場合】

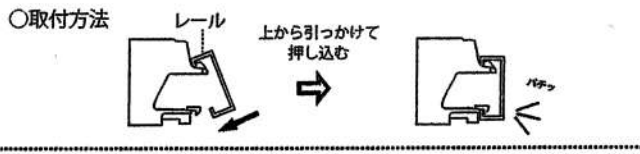
操作コードを真下に引くとロックが解除されます。  
幕を下ろす時には必ず操作コードに手を添えて操作してください。  
途中で手を離すと幕体が勢いよく降りることがあり危険です。

## □シェードレールの取付

ブラケットの取り付け方は「正面付け」と「天井付け」の2種類あります。  
取付には先の尖ったねじを使用します。

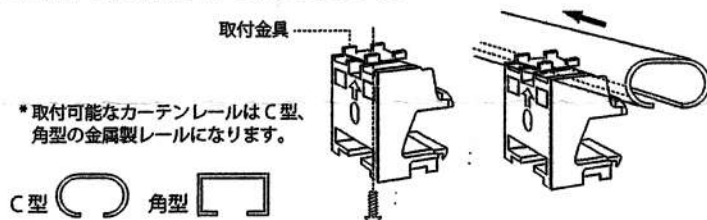


ブラケット上部の溝にレールをひっかけ奥に押し込んで固定します。  
はずす場合はブラケットのツメを押しレールを手前に引き取り外します。



## □カーテンレールへの取付

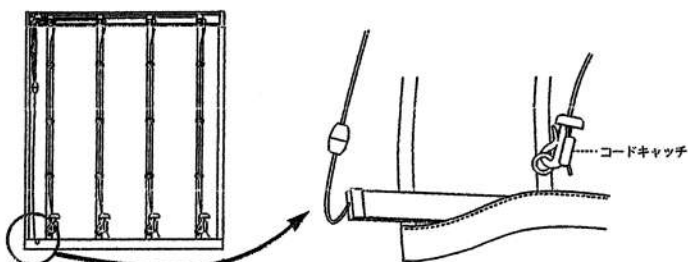
ブラケットに取付金具をネジでゆるく仮止めします。  
カーテンレールのキャップをはずしてランナーを抜き取ったあと、レールの溝に金具を  
差し込みバランスを見てネジを締めて固定します。



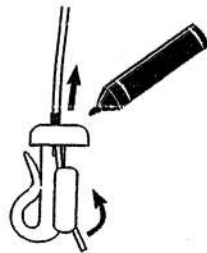
## ■布地の取り外し方法

①生地を完全に下ろした状態で、コードキャッチとウェイトバーを取り外し、昇降コードを抜き取ります。

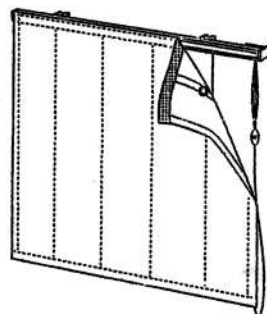
②シェードから布地を取りはずします。



最下部リングよりコードキャッチを  
取り外します。  
裾よりウェイトバーを抜き取ります。

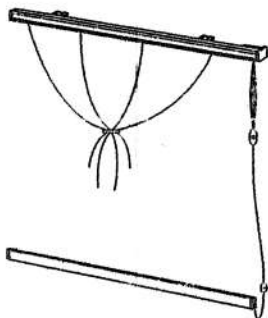


コードキャッチの上部に印を付け、コードを取り外します。  
もとに戻す時はその印を目印に、コードキャッチの  
穴を通しフックの溝に巻き付けます。



上部はマジックテープで留めてあるので、  
簡単に取り外す事ができます。

③コード類はレールから抜けないよう束ねておきます。  
クリーニング、お洗濯後は逆の順序で取付けてください。



## ⚠ 使用上の注意

- ・クリーニングの際は布地の洗濯表示ラベルに従ってください。
- ・ぶらさがったり強い負荷を与えないでください、落下するおそれがあります。
- ・強い風が吹いている場合窓を閉めてください。ウェイトバーが揺れ、ガラス面にぶつかるおそれがあります。
- ・小さなお子様がいらっしゃる場合は、コードをお子様の手の届かないところで束ねてください。巻き付きなどで事故が起こるおそれがあります。
- ・シェードの昇降操作は必ず操作コードで行ってください。
- ・機構部への注油は、絶対に行わないでください。